

第2回 提言（案）作成チーム会議 内容まとめ

会 議 名	第2回 提言（案）作成チーム活動			
日 時	令和2年12月17日（木）午後1時30分～午後3時50分			
場 所	橋本市役所1階 会議室 B			
出席者	委 員 (敬称略)	堀内 秀雄	乾 幸八	田村 亜美
		岸田 昌章	東 美樹	藪 祐梨子
【出席委員：6名】				
欠 席 者	委 員 (敬称略)	前田 陽一郎	浅野 匡洋	
		【欠席委員：2名】		
事 務 局		政策企画課長補佐	前川 朋久	
		地域振興係副主査	上原 慎太郎	
次 第	1. 開会 2. 議題 ・ 提言（案） 3. 閉会			
資 料	資料1 提言書（案）			
	別紙1 協働によるまちづくりの推進（情報共有）			
	別紙2 協働によるまちづくりの推進（市民参画）			
	別紙3 協働によるまちづくりの推進（協働のまちづくり）			
	別紙4 すこやか橋本まなびの日アンケート結果			
	別紙5 職員アンケート			
	別紙6 はぐくむサポーターアンケート			

1.開会

2. 議事

(1) 提言（案）

【事務局より第4回はぐくむ委員会からの変更点を報告】

- ・提言書の総ページ数を8Pから16Pに変更。
- ・当初、提言書の資料編は別冊にする予定だったが、表紙を含めて前半9Pが本編、後半7Pが資料編という構成に変更とする。
- ・資料編の内容は「はぐくむ委員会のあしあと」、「橋本市の自治と協働をはぐくむ委員会名簿」、「すこやか橋本まなびの日アンケート」、「職員アンケート」、「はぐくむサポーターアンケート」を予定している。
- ・アンケート結果は簡易版とし、A4一枚とする。

【委員意見】

『1. はじめに』

- ・問題はないが、委員会の組織構成で女性委員数が記載されていることが、女性が入ることが多様性と思っているように見えて少し悲しい気持ちになってしまった。
- ・はぐくむ委員会の委員構成は他委員会と比べて年齢層が若いと感ずるため、年代について記載しても良いと思う。

『2. 活動と成果』

- ・もくじを『条例制定の経過と実施と成果』から『活動と成果』に変更する。
- ・(2)⑤の自主研究という文言に見合うだけの活動をできていないように感じる。
- ・公募委員、女性委員は数字を入れて記載する。

『3. 協働によるまちづくりの推進』

- ・記載項目について一定のルールを決めた方が整った提言書になるのではないか。
→事務局にて項目の案を考える。
- ・内容については問題点を列記するのではなく、提案型の記載を行うことで建設的な提案になるのではないか。
- ・環境や防災など協働で取り組むことでより効果を発揮するような具体的なものを記載できればより良いものになる。

『4. はぐくむ委員会の2年間と検証及び見直しへの課題』

- ・現在の案は提案事項が少ないように思うが提案については各論で行うのか。
→各論で提案について記載をするが、総論として記載すべきものについては改めて記載していく。
- ・将来的に実現可能な提案と実行すればすぐに実現できる提案を適度に入れたものを作成できれば良い。

『5. はぐくむ委員からの100字メッセージ』

- ・もくじ及び見出しを『5. はぐくむ委員からの100字メッセージ』に変更する。
- ・メッセージは令和3年1月3日までに提出する。

【まとめ】

- ・もくじと見出しを統一する。表現についても検討を行う。
- ・提言書は、はぐくむ委員会全体の意見となることから全体として統一感のあるものにしていきたい。
- ・語尾については全体を見て調整を行う。
- ・可能であれば、数値目標などを提案したほうが目指すところが明確になる。
- ・委員会内の意見が一致しない箇所は一致しなかった旨記載すればよい。
- ・委員は各論の修正および提案書全体で修正したほうが良いと思う点を令和3年1月3日までに事務局へ提出する。

3. 閉会

以上